

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立田瀬小学校		
実 施 期 間	平成26年11月13日(木)		
実 施 概 要	祖父母および地域参観日「田瀬っ子祭り」 ① 生活科および総合的な学習の時間の学習成果の発表会 ② リズムダンスの発表(1・2年生) ③ 合唱の発表(3～6年生) ④ 「ありがとう」を伝えるふれあい遊び		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	祖父母 33 人	計 92 人
	地域関係者	59 人	
実 施 状 況	<p>「生活科」と「総合的な学習の時間」の学習成果の発表の場として「田瀬っ子祭り」を行った。1・2年生は「秋のおもちづくり」「みんなで遊ぼう」の学習をつなげて、保育園児や祖父母、地域の方々に楽しんでもらえるお店屋さんを展開した。3・4年生は「付知川」「田瀬の歴史」について、5・6年生は「田瀬の農業」「福祉」について発表した。課題解決の過程で、「川の先生」「酪農の先生」「手話の先生」等、地域の方々を先生として活用した。児童は、現場で体験・学校で講話・地域や学校でインタビュー等、課題に応じた方法で、地域の方々との「ふれあい」と地域色あふれる「学び」を実施した。</p> <p>「日頃お世話になっている地域の方々を招くことができるこの日を『ありがとう』を伝えるチャンスにしよう」というねらいもこの行事に入れ、リズムダンスと合唱の披露および「『ありがとう』を伝えるふれあい遊び」を実施した。お客様の受付や案内、お茶出し、会の進行等を、4～6年生の児童が行い、敬語を使いながら丁寧に目上の方々と接する実習の場としても活用した。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>「地域の先生」が終始笑顔で、発表を見られ「よくまとめられている」「発表の仕方も上手」「はきはきしていて聞きやすい」と褒めて下さった。地域安全ボランティアや放課後クラブ、睦寿会(高齢者の会)の方々も「田瀬に詳しくなって大事に思ってくれることが嬉しい」「子ども達が力をつけていることが嬉しい」「元気をもらった」「感動した」等、この行事のねらいが達成できたことがわかる声や手紙をたくさんいただいた。</p> <p>児童はこの取組を通して、地域の人・自然・文化・歴史・産業に詳しくなった。学んだことをいきいきと伝える様子や発表内容からは、田瀬のよさを知り、誇りに思う気持ちが伺われた。また、「聞き手の立場に立って伝えきること」で、表現力やコミュニケーションをとる力も高まってきた。</p> <p>児童44名に対して来校者が92名という大行事で、取り組みや会場準備、本番にも、多くの工夫・努力・手間を要する。しかし、この行事が「ふるさと教育」という観点で、大きな役目を果たしていることは明らかである。毎年その点を全職員が十分認識し、計画的に、かつ創意工夫を加えながら実践していくことが重要である。</p>		